

高校受験について

【出願書類作成上の注意】および【よくあるご質問】を以下にお知らせいたします。

【出願書類作成上の注意】

調 査 書

本校所定の用紙に、出身校の先生が記入し、厳封のうえ、ご提出ください。

「学習の記録」欄には、公立高校に提出する成績一覧表（各中学校が作成するもの）に記載された評定を記入してください。その他、作成にあたっては、調査書下欄の《記入上の注意》をお読みください。

調査書（本校所定用紙を使用）の「出欠の記録（3年1・2学期）」の「出席しなければならない日数」欄は記入しないでください。

性別や卒業見込・卒業の別については、該当する方に○印をつけてください。

推 薦 書 （推薦入試のみ）

作成は必ず出身校の先生が行い、厳封のうえ、ご提出ください。調査書と同封していただいて結構です。

志 望 理 由 書 （推薦入試のみ）

記入に当たっては、必ず志願者本人が、黒のボールペンを用い、楷書体で丁寧に記入してください。訂正する場合は、「修正液」「修正テープ」できれいに消した上で、書き直してください。

なお、保護者氏名欄は保護者が署名・捺印してください。

海外在留証明書 （一般入試・該当者のみ）

下記条件を満たす方は、他の出願書類と一緒に提出してください。

*** 海外在留経験1年以上で、2026年4月以降に帰国した者**

（帰国生の募集枠はありませんが、合格判定において若干の考慮をします。）

【よくあるご質問】

Q. 学校見学はいつできますか？

A. 受験生およびその保護者を対象に「学校説明会」や「施設見学会」を実施しています。

担当者が校内施設をご案内いたします。インターネットサイトからの予約が必要となります。それぞれの日程および受付方法、内容が異なりますので、本校ホームページでご確認ください。

また「校内自由見学（校舎を除く）」も実施しています。こちらは予約不要です。敷地内の所定のエリアのみの自由見学となりますが、中庭から施設の外観やグラウンドなどを見学するといった学校の雰囲気を感じることができ、クラブ活動の様子などもご覧いただけるかと思います。実施日時などの詳細につきましては、本校ホームページでご確認ください。

Q. 推薦入試を出願する場合、入試相談はありますか？

A. 入試相談はありません。

Q. 男女別の定員枠はありますか？

A. 推薦入試（男女合わせて４６名）、一般入試（男女合わせて４６名）ともに、男女別の定員枠はありませんが、入学者の男女比が１：１に近づくように、男女それぞれ入試結果上位から順に合格者を確定します。

繰り上げ合格を出す際も、同様に入学者の男女比が１：１に近づくように、男女の人数を調整します。

Q. 推薦入試と一般入試の両方を出願すると優遇されることはありますか？

A. 推薦入試受験者が一般入試を受験した場合、評定加算点に加え特別加算点「２０点」が加算されます。また、一般入試において推薦入試受験者が繰り上げ合格候補者となった場合、繰り上げ合格を出す際に、その者を優先します。

Q. 調査書の「出欠の記録」の「出席しなければならない日数」欄はどのような扱いになりますか？

A. 2027 年度入試にあたっては、調査書（本校所定用紙を使用）の「出欠の記録（3 年 1・2 学期）」の「出席しなければならない日数」欄は記入しないでください。

本校といたしましては、特定の入学志願者が不利益を被ることがないように、上記のような対応を致します。調査書記載責任者におかれましては、この点をご留意ください。

なお、「出席しなければならない日数」欄に日数の記載があったとしても入学志願者が不利益を被ることはありません。

Q. 東京都外の中学校からの出願にあたっては、調査書評定はどのように記載すればよいですか？

A. 東京都外の中学校からの本校への出願に際して、調査書評定の記載については、東京都外の中学校から都立高等学校への出願に際しての調査書評定の記載方法に準じていただきます。

（参考）

2027（令和 9）年 3 月に卒業見込みの者については、2026（令和 8）年 12 月 31 日現在で、第 3 学年における中学校学習指導要領に示された目標に照らして、その実現状況をみる観点別学習状況の評価及び観点別学習状況の評価を総括した評定（いわゆる絶対評価による評定）を 5 段階で記入する。なお、記入に当たっては、第 3 学年の第一学期及び第二学期の成績を十分参考とする。二学期制の学校にあつては、前期の成績及び後期の 12 月 31 日までの学習状況を十分参考とする。